

日七廿 磐城時報

編輯人 岡田弘成 印刷所 磐城時報社 發行所 磐城時報社 電話 一四四

結核豫防デー 平町で大宣傳

鳴物入りでビラ撒布 平町警師會で講演會

けふ結核豫防デー。當日平町警察署では平町役場、在平看護婦學校、平町警師會、磐城矯風會その他各種團體の應援をうけて結核豫防の大々的宣傳を行つたが、宣傳ビラ中一二を記せば次の如し

▲平第一校少年赤十字團 健康美いつも愉快な日を送り、恐るべき結核病、年に十三四萬の生命を奪ひます。五分間に一人を殺します。空気のなかだちで傳染します。講ずべきは豫防法、新しい空気が日光に親しむこと、身體を鍛へ抵抗力を養ふこと、適當な休養と睡眠をとること、運動は結核豫防のマスクなり

▲結核豫防デー 火は家を焼き、結核は身を失ひ國を亡ぼす。自ら衛生を守らぬ人は墓穴を掘るにひとし。民赤化すれば國亡び痰赤化すれば身亡ぶ。健康の胸に鞭を養生の手綱ゆるめるな。吾人は砲彈よりも結核菌を恐る。虫歯の穴は結核菌の假の窟

漁夫三名を海中に引落す

平 小名濱町大敷網問題

石城郡小名濱町の大敷網紛擾は橋側の傳馬船の船べりを引かけ悪化の形勢あり廿六日朝高橋側頭覆せしめんとして妨害し、逃夫十余名で實測中白井氏側の發三名を海中に引落したといふの動機船三隻に乗り込み漁夫七十で廿六日午後二時高橋側の漁夫余名が追かけ竹竿に鍵をつけ高十余名は平検事局に武田検事を

現場取調

小名濱町へ

石城郡小名濱町の大敷網問題に本縣聯合青年團第八回總會は今つぎ廿五日夜來平した福岡檢事正は廿六日猪狩平署長と共に小名濱町へ出張係争の現場を取調べた。

石城郡の庶務主任會

石城郡三十四箇町村役場庶務主任會議は来る五月三日午前九時から平町元郡役所會議室に於て開催町村會議員選舉事務の打合せを行ふ。

福島炭礦山神祭

石城郡赤井村福島炭礦の山神祭は延期されてきたが来る五月五日、六日の二日間執行することになったが例年と同じく神樂、從業員の余興等數々催される。

縣聯合青年總會 加勢知事が告辭

如何

▲協議事項 一、近年農村青年の都會集注逐次増加の傾向あり之れが對策如何(石城郡聯合青年團提出) 一、本縣聯合青年團總會及体育大會を白河町に開催するの件(西白河郡聯合青年團提出) 一、本縣男女聯合青年團事業獎勵資金の利子は各郡市男女聯合青年團に交付し事業を獎勵せられんことを知事に建議すること(若松市聯合青年團提出) 一、青年團体の事業獎勵資金より生ずる収入を全部縣聯合青年團に補助せんことを當局に建議すること(河沼郡聯合青年團小島平兵衛提出) 一、縣聯合青年團春期總會開催前に縣聯合青年團總會開催に際し縣下青年團大會を開催すること(安積郡聯合青年團提出)

石城郡郷友會を會津に設置

石城郡から會津方面に移住するもの最近非常に多く現存若松市の多数に上つてゐる爲めこれに居住する者の親睦を他の便をはかることを目的とし一萬圓を以て會津若松市に石城郡郷友會を設置する事になり自下平町有志の間に準備が進められてゐるかに近く實現するものと見られる

彼女

結核であつたのだ 平町某醫師の日記

この附近であつた話ではない、然し私が實際に遭遇した話だから遠い外國になどあつた事實でない事も確である。それも東京近郊の町の大きな病院に私が勤務して居つた頃、今ではもう五六年以前の話である。丁度此頃のやうに花も終つた四月の末であつた。遠彼へ持つたその町の海岸へは却て東京から毎日沙千狩の人が入り込んだものだが、私は相變らず日曜の休暇を待つて友

意見發表

一、行詰れる日本を打開すべき鍵のありか(安積郡白木義水) 一、農村と青年(耶麻郡安部市郎) 一、未定(郡山市山田善之助) 一、百姓の生きる途(河沼郡小島平兵衛) 一、未定(双葉郡佐々木弘綱) 一、昭和青年の使命(石城郡神谷市郎) 一、農村と使命(岩瀬郡吉田利吉)

### 平營林署

## 林道軌道

平營林署管内石城郡貝泊村戸草林道軌道工事は既報の如くなるも五月一日から二ヶ月間軌道施設工事を實行するが林道軌道は五哩工費は二千五百圓で東京管林局から大塚、山形兩技手出張これに當ると。

### 結核検査

平町警署共濟病院では五月二日からレントゲン並に咯痰の検査を行ひ結核の有無検査を行ふ事になつた。

### 社告

二十八日(日曜)二十九日(天長節)兩日本紙休刊仕り候四月二十七日  
警城時報社

### 四倉支店長は

## 懲役一年二ヶ月

石城郡四倉町元警署銀行員片宿清義(二八)に係る七萬四千余圓の業務上横領事件控訴公判は二十六日午前福島地方裁判所に開廷原審懲役一年六ヶ月の處一年二ヶ月を言ひ渡された。

## 警察管内 理髮總會

昨日植田に開催  
平、植田、四倉三警察署管内石城郡聯合理髮春季總會は二十六日午前十時より植田町菊多座において開催定刻組合長野崎徳太郎氏の開會の辭によつて副會長相良千之助氏の昭和三年度會務並に會計報告ありそれより銓衡委員を擧げて左記の如く役員の改選を行ひいづれも重任と決し

たが次いで植田田口署長の訓示を兼ねた祝辭あり來賓江名町菅野長次郎氏その他の祝辭、會員植田町相良皆吉、比佐信太郎その他多數の祝辭演説あり午後一時閉會したが出席者二百余名に及び近來稀なる盛會を呈した。

### 製炭夫の奇禍

平營林署三坂事業所製炭夫遠藤五郎(二〇)は廿六日午前八時頃製炭運搬中運搬用六番鐵線が切断し同人の咽喉部に捲きつき縮力で附近の太木に叩きつけられ全治三週間の重傷を負つた。

### 警高女 修學旅行通信

(第一信)  
四月二十五日 わづかに散り残つて居る櫻の花に春の惜しまれる四月二十五日蕪く胸をおさへながら私達百七十名の大旅行團は車中の人とお話にはしゃいでゐる中に上野停車場につきました、土くさい青土に夢見てゐた大帝都は大きなく姿を私達の前に表はしてくれました、こゝで一同元氣で下車し直ちに地下鐵にて淺草に向ひました、葉櫻に光る日の光りに暑い程、復興の業を進めつゝある町をきよきよと見廻しながら観音様へ参拜し地下鐵にて再び上野へかへり公園に行きました、動物園、皇室博物館、美術館等たゞゞ驚きながら見ていつの間にかつかれてゐる足を高ました、夕ぐれ迫つた町を美しいシャンデリーの輝めく丸ビルに行き楽しい夕食をとり

### 時報文藝

#### ◎古 巢

警城セメント會社  
長谷川郁二

軒の燕よ  
何時來たの  
今迄何處に  
何してたの  
何故にお前は  
黙つてるの  
矢張り  
古巢は戀しかる  
何故にお前は  
黙つてるの  
私も黙つて  
見てるやう。  
—(一九二九四・二五)

### 驚いた!!!

こうまで安いとは  
平・加納活版所の印刷物

### 逝く春

三丁目 茨 涼 香  
爛漫と咲き  
誇りし櫻花も  
一夜の無情の風に  
落花浪籍の  
愛き目にありました  
何と言ふ無情な  
そして皮肉な  
世の中なのだらうか。  
俺は淡く瞬いて居る  
星の夜  
公園の安藤公の下に  
シヨンボリ立つて  
逝く春の  
余りに果かなさを  
無意識に  
みつめておりました。

### 治淋新劑

として奏効頗る顯著而も副作用絶無、廣く賞讃さるゝ所以也

## 強タカジリン

(定價一圓、二圓、三圓)

特約店 平町一丁目  
**大平屋藥店**  
電六四三番

### 新學期

## 通學服賣出

黒小倉	¥2.20
上等ヘル	¥4.50
上紺サージ	¥4.20

其他各種入荷致しました  
防水マントも近く賣出します

なかや洋服店  
平二(電二〇三)

### 妙止の

## オピール錠

藥學博士 丹波敬三先生製藥指導  
醫學博士 豊島豊次郎先生動物試驗

特約店 平町一丁目(電話四六二番)  
**大平屋藥店**

### セメント

## 警城セメント株式會社

壁用材料  
コールタール  
ペンキ塗料  
板ガラス

代理店 **西村屋藥舖**  
平町二丁目  
電話三番

### 随入院

## 市原病院

平町田町本通

内科、小兒科、市原卯太郎  
外科一般、婦人科、市原陸郎  
外科梅毒淋疾皮膚病、市原三三男

電話一四四番

### 外科專門

診療科目  
花柳病科、内臓科、外科、皮膚科

▲診療時間(午前八時より午後九時まで)  
但し急患は此の限にあらす

平町田町大通り(電話四三六番)  
**安齋外科醫院**  
入院隨意

### 進級と入學に

## 學生カバン 學生ボース

女學生用手提鞆  
商業學校指定の  
特製手提げ鞆

平町四丁目  
**ツルヤ商店**  
電話百四十番

### 廿七日ヨリ六日間限り

## 金五郎改心録

市川松之助、梅若禮三郎、泉春子、林桂子、原良介共演

小さん、金五郎の其後の消息を誰か知る、魅惑的な此物語りこそ、感性的な内性美と豊饒なる叙情詩に綴られし奇縁奇命、戀と及の繪巻の如き此物語り……(説明泉天明)

鈴木傳明、八雲惠美子主演  
◆スボーツの此の時、傳明獨占の大活躍

### 陸王者

我等其名を若人よ……今日を恥なく生んか……大地を賭ぐる戦ひは……榮冠永遠の光あり……(説明若月村)

常盤操子、久米譲、澤村春子、中村英雄、淺見勝太郎共演

### 斑蜘蛛

長崎の暗の港に龍神丸は姿を現はした、斑蜘蛛の(團女)頭目夜櫻お蝶に絡る宇巴の血涙悲壯物語(説明石井孝)

◆入場料普通  
士日曜 日活松竹  
**平館**  
電六六